

野菜専攻生校外研修！

2014年1月24日大阪府立大学 植物工場研究センター視察しました。

大阪府大では2007年から植物工場の研究を始め、現在はレタス類を250株/日の生産能力ですが、今後5000株/日の生産施設に増設し、量産時における栄養成分、安全性、市場性、低ランニングコストの評価を行うとのことです。

学生は野菜生産の1方法として興味深く見学しました。



その後大阪府環境農林水産研究所食とみどり技術センターで「なにわの伝統野菜」の見学をしました。

大阪府では平成17年から「なにわの伝統野菜認証制度」をはじめ大阪ならではの野菜をPRしています。当技術センターでは本来の伝統野菜の形質を維持する目的で選抜し原種の配布を行っています。学生は始めて見る野菜もあり興味津々でした。

